



# 黎明

同窓会だより れいめい

山形県立鶴岡中央高等学校

第 17 号

発行  
山形県立鶴岡中央高等学校  
黎明同窓会  
鶴岡市大宝寺字日本国410  
0235 (25) 5724

印刷  
角 杉葉堂印刷  
0235 (22) 5538



昭和56年 娘盛り華やかなステージ

暑い日が続いております。会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。黎明同窓会如蘭支部が、五月三十一日を持って閉会しました。伝統ある鶴岡家政高校は、伊藤鶴代先生の教えを指針とし、女性のあるべき姿を追求した歴史に深い感銘を受けました。その精神を共通理解し、中央高校の歴史の礎である事を共有し、同窓会の一層の活動の推進に努めなければならないと思っております。その成果か、総合学科系被服科のシルクガールズプロジェクトが、JR東日本情報誌トランベール六月号に特集記事として掲載されました。中央高校として、大変な快挙であります。

又、部活動顧問総会に於いて、先生方の熱心な指導の意欲を知り、勝つ事の喜びを生徒が、体験できる事を期待しております。県は元より、東北大会、全国を目標にする部も有り、結果が楽しみでもあります。在校生達は、将来の夢として、ジャパンブランドの旗手として世界に羽ばたく人もいます。少子高齢化、人口減少歯止めのために、地域活性化を実現する人材として古里庄内のために生きる人もいます。開校十六年を迎え、様々な分野で活躍する中央高生のために学校、PTA、後援会、そして同窓会が連携を深め、母校の発展に努めますので同窓会員の皆様の一層の物心両面の御支援の程、宜しく御願いたします。



坂 善彦

## 会長の挨拶

**黎明同窓会総会のご案内**


期日 **2014年8月31日(日) 午後2時**

会場 **東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町)**

会費 **懇親会参加 4,000円**  
当日年会費 **1,000円** も宜しくお願します

申し込み **8月15日まで同窓会事務局へ**  
ハガキまたはFAX (0235-25-5734)

〒997-0017 鶴岡市大宝寺字日本国410  
鶴岡中央高校内 同窓会事務局 宛  
TEL 0235-25-5723



◆ 総会当番は 鶴西・鶴家政 = 平成7年3月卒 中央 = 平成16年3月卒 の皆さんです。

**平成25年度 一般会計決算書**  
自 平成25年6月1日 至 平成26年5月31日

(単位 円)

【収入の部】				
項目	予算額	決算額	増減(Δ)	備考
1 入会金	1,575,000	1,575,000	0	平成25.3卒 315名×5千円
2 年会費	535,000	565,000	30,000	平成25.3卒 31.5万円 平成25年度 25万円
3 寄付金	100,000	140,000	40,000	
4 繰越金	675,853	675,853	0	
5 雑収入	147	276	129	利息
合計	2,886,000	2,956,129	70,129	
【支出の部】				
項目	予算額	決算額	増減(Δ)	備考
1 運営費	1,627,000	1,276,865	△ 350,135	
(1) 事務費	331,000	198,934	△ 132,066	名簿更新・宛名出力13万円 封筒・振込用紙代6.7万円 その他1千円
(2) 事務委託費	420,000	423,436	3,436	団費職員賃金
(3) 備品費	10,000	0	△ 10,000	
(4) 通信費	160,000	112,878	△ 47,122	ハガキ・切手代
(5) 会議費	550,000	388,457	△ 161,543	総会20万円 各種役員会等13.5万円 アトラクション謝礼5万円
(6) 旅費	126,000	126,000	0	関東支部出席 22万円×3名 3万円×2名 (学校2名 同窓会3名 交通費(鶴岡-東京部内) 22万円×5名 参加費8千×2名)
(7) 雑費	30,000	27,160	△ 2,840	入会式生花1.5万円 ゆうちよ銀行払込料金等1.2万円
2 事業費	1,114,000	938,206	△ 175,794	
(1) 会報発行費	770,000	649,180	△ 120,820	印刷30万円 会報配送料31.5万円 封筒詰め謝礼3万円
(2) 卒業記念品費	154,000	162,776	8,776	卒業記念品(証書ホルダー) 平成26.3卒 265名×585円(外税)
(3) 後援会賛助金	100,000	100,000	0	鶴岡中央高校教育後援会
(4) 同窓会管理費	40,000	0	△ 40,000	
(5) 慶弔費	20,000	0	△ 20,000	慶弔電報等
(6) 広報費	30,000	26,250	△ 3,750	総会案内広告費
3 基金積立金	0	0	0	
4 雑費	130,000	120,970	△ 9,030	如蘭支部閉会祝金10万円 関東支部開催祝金等1.5万円 卒業生を祝う会費5千5百円
5 予備費	15,000	0	△ 15,000	
合計	2,886,000	2,336,041	△ 549,959	

収入 2,956,129円 - 支出 2,336,041円 = 差引き残金 620,088円 次年度へ繰越

**平成25年度 各特別会計決算書**  
自 平成25年6月1日 至 平成26年5月31日

(単位 円)

**1 基金積立金 特別会計決算書**

【収入の部】

収入項目	予算額	決算額	増減(Δ)	備考
1 繰越金	1,631,478	1,631,478	0	積立金残金
2 積立金	0	0	0	
3 雑収入	522	265	△ 257	預金利息等
合計	1,632,000	1,631,743	△ 257	

【支出の部】

支出項目	予算額	決算額	増減(Δ)	備考
合計	0	0	0	

収入 1,631,743円 - 支出 0円 = 差引残金 1,631,743円 次年度へ繰越  
記録 ※ 平成20年度 10周年記念事業協賛金 100万円の内 786,000円支出

**2 環境緑化・施設整備協力金 特別会計決算書**

【収入の部】

収入項目	予算額	決算額	増減(Δ)	備考
1 繰越金	1,490,366	1,490,366	0	協力金残金
2 協力金	270,000	266,000	△ 4,000	平成26年3月の卒業生 266名×1,000円
3 寄附金	0	30,000	30,000	篤志家等寄附金
4 雑収入	634	240	△ 394	預金利息
合計	1,761,000	1,786,606	25,606	

【支出の部】

支出項目	予算額	決算額	増減(Δ)	備考
合計	0	0	0	

収入 1,786,606円 - 支出 0円 = 差引残金 1,786,606円 次年度へ繰越  
※ 協力金は平成18年3月卒業生より一人千円加入していただいております。  
記録 ※ 平成20年度 サッカーグラウンド整備に100万円支出  
※ 平成22年度 学校へ絵画贈呈時の運搬費等に124,884円支出

## 『同窓会』存亡の危機

— 年会費の納入を!! —

同窓会は皆さんの会費で  
運営されています。

**編集後記**

庭のゴーヤが順調に成長し、まもなく緑のカイテンが、できそうです。気持ちだけでも省エネを願い、植えたゴーヤも、今では、おいしさにはまり、二重の喜びです。会員の皆様、お変わりなくお過ごしですか。今年も会報をお届けする時期になりました。会報ができあがると、編集係一同さつと胸を撫でおろします。お忙しい中、快く御寄稿を頂きました皆様、心より御礼申し上げます。

高嶋 記



### 「黎明」に寄せて

校長 井上利也

平成二十六年度も明るい  
ニューズで幕開けとなりま  
した。福祉の国家試験であ  
る介護福祉士に、本校関係  
受験者全員が合格。アメリ  
カのサムナー高校に、国際  
交流の短期留学生として女  
子生徒が出発。慶應大先端  
生命科学研究所に、特別研  
究生等七名が合格などです。

また、普通科一学級減の  
卒業生を初めて送り出しま  
したが、国公立大の合格者  
数は例年並みとなりました。  
ピカピカの制服で元気にあ  
いさつする一年次生や、部  
活の朝練に夢中な上級生な  
ど、若さあふれるいつもの  
鶴岡中央が始まりました。  
今年度はどんなすばらしい  
ニューズが届くのか、楽し  
みにしているところです。

一つに、「地域とつながり  
続ける人」があります。地  
域コミュニティの一員とし  
て、地域の絆を大切にし地  
域課題の解決に取り組む人  
故郷とつながり続ける人と  
いうことです。

このことは、総合学科に  
おける「地域づくりと向き  
合う人からの学び」と合致  
しています。つまり、本校  
ではすでにこうした視点で  
の学習を先取りしているの  
です。今、地域がどうなっ  
ているのか、これから何が  
必要なのか、地域を支える  
人材の資質とは何かなど、  
その実態から学んでいます。  
普通科の生徒にも、何のた  
めに学ぶのかという視点で、  
地域とつながり方を考えて  
ほしいと思います。

庄内を想う青年の姿を夢  
見つつ、これまでの皆様の  
ご支援に感謝し挨拶としま  
す。



### 兼子 忠 先生

人は別れを繰り返して年を重ねて  
いく。  
昭和四十三年四月、私は大学を  
卒業して直ぐ家政高校に赴任した。  
翌年、教員最初の担任を持った。  
入学式が終わって、一週間が過ぎた頃の  
放課後、四組の生徒が教室にまだ残って  
いるヨと知られ走って教室に行ってみ  
ると、生徒が「先生から今日終わりのサ  
ヨナラを聞いてない。明日も元気で学校  
に来いヨ」という言葉をまだ聞いてない。  
その言葉を聞くまでクラス全員残ってい  
ました」と。私は激しく心打たれた。何  
にも与えてやれるものはない。ただ一緒  
にいよう。

### 四十八ページのサイン帳

夏休みが終わって四十八名は、髪形が  
少し変わり、少しお洒落れになって、日  
焼けした顔で元気に教室に戻ってきた。  
昭和四十七年三月四日、卒業式前日。



### 堀 公明 先生

鶴岡西高卒業生はどうしている  
だろうか！とよく思うことがある  
ります。今も年賀状をやりとり  
する人がかなりありますが、あ  
れから随分と時間が経ちました。  
ただ、年賀状を手にすると昔のあの時点  
に戻っていく己を知ることです。  
思い出は尽きませんが、良すぎるほどの  
環境の中で美しいとばかり見ていたわけ  
ではないが、桜が咲き散る大公園を生  
徒たちと歩き回ったことは忘れられない。  
あの偉大なるベートーベンも毎日のよう  
に散歩したという。歩くという行為は様々  
な想像を生みだしその人をどんな形作  
るのでしょう。そう考えると自然破壊の  
激しい現代という社会の中で場を失った

クラスの離散会。一人ひとりが両手に持  
ちきれない程の思い出と将来への決意を  
話した。私はただ黙って聞いているだけだっ  
た。会が終わりに近づいた頃、四十八名  
の思いが綴られた一冊のサイン帳を貰っ  
た。丸い字、力強い字、涙が落ちて青い  
インクが滲んだページもあった。いつの  
間にか四十八名は大きく成長していた。  
卒業式。三年間、共に過ごした一日一日、  
笑い泣いた出来事が消えては浮かぶ。若  
さゆえの小さな採め事も行き違いも危機  
も乗り越えて、全員揃って卒業した。サ  
イン帳に記された「ヤング304ラスト  
チーム」夢と歌と空を広げた世界だア」  
は、まさしく四組のフィナーレであった。  
宝物のサイン帳と卒業写真。二度と帰ら  
ない若い日の別れ。四十八名は既に還暦  
を過ぎた筈だ。そして、私は今年、古希  
を迎える。

# 総会に参加して



## 10年ぶりの



平成15年  
中央高卒  
阿部 幸

鶴岡中央高校を卒業して  
十年が過ぎました。

同窓会の幹事って何をす  
るんだらうとか、皆、私の  
こと覚えていたのかな、とか  
ちょっと不安でした。  
幹事同士も久しぶりの再  
会で初めは緊張気味でした  
が、すぐにうちとけ高校時  
代に戻ったかの様に楽しく  
作業を進めることができました。

懇親会では担任の先生方  
も参加していただき、高校  
時代の思い出話や近況報告、  
さらに十年後の同窓会の話  
までもりあがりました。  
社会にでてしまうと縦の  
つながりが多いので、久々

の「横の社会」は居心地の  
よいものです。

私の担任の先生は10年前  
とまったく変わらない姿で  
うらやましい限りです。10  
年後も今から楽しみです。  
最後に、この様な機会を  
与えてくださいました、黎  
明同窓会の皆様に心から感  
謝申し上げます。

## 楽しい時間は 一瞬に過ぎて



平成6年  
西高卒  
大瀧 祐

今回は急遽、幹事の大役  
を引き受けた格好になりま  
したが、事務局の皆様と幹  
事の仲間たちのおかげで、  
何とか自分の役目を果たせ  
た気がします。  
懇親会では、恩師の先生

## 久しぶりの再会



平成6年  
家政高卒  
阿部 宏子

方や旧友との再会、後輩た  
ちの気迫あふれる天魄太鼓  
そしてグラントエル・サン  
さんの「おもてなし」で楽  
しい時間を過ごすことがで  
きました。校歌も何とか、  
ギリギリセーフで歌えまし  
た(笑)  
恩師の先生方では担任の  
犬飼透先生のほか、五十嵐  
潮先生、門野健治先生、菅  
沢美鈴先生がご出席されま  
した。中でも印象的だった  
のは美鈴先生。先生は庄内  
農業高校赴任時代、私の母  
の恩師でもあります。優し  
く凛とした、変わらぬお姿  
でした。  
今回は貴重な経験をさせ  
ていただき感謝しております。  
黎明同窓会のみならず  
のご発展を、心よりお祈り  
申し上げます。

今回、同窓会の幹事をす  
る事になり、いろいろ不安  
はありましたが19年ぶりに  
友人や先生達に会う事がで  
き、やって良かったと思っ  
ました。  
卒業以来、連絡を取って  
いない友人から返事が来た  
時は嬉しく、出席してくれ  
た人達には感謝しています。  
地元に住んでいても会う  
機会がなく、今回みんなと  
会う事ができ、普段仕事に  
追われ高校時代の頃を思い  
出す事がなかったでしたが  
近況報告や高校時代の話に  
盛り上がり短い  
時間でしたが、  
懐かしく楽しく  
過ごす事ができ  
ました。  
中央高校が活  
躍されている事  
や、がんばって  
いる姿を見る事  
ができ嬉しく思  
いました。

同窓会の日までいろいろ  
大変でしたが、無事に終え  
ることができたのも各クラ  
スの幹事の人達と事務局の  
方々の協力があったの事だ  
と思います。今回、このよ  
うな会を開催してもらいあ  
りがとうございました。



# 卒業生の思い出

## 中央高校の思い出



平成13年中央高卒  
佐藤 若葉

中央高校の思い出といえば、ズバリ校舎です。

田んぼの中に存在感のある校舎。特徴的な音楽室や自転車小屋と、正面の職員室のガラス窓が超カッコイイ!!

私は総合学科で主に、被服、食物、情報処理を学びました。各教室の設備も充実していて、本場に為になる実技を修得させていただきました。

入学前、入試の時はまだ駐車場や周りの舗装が完成しておらず、ぬかるんだ土の上に渡された板を歩いて校舎に入ったのも印象的な

思い出です。

中央高校を卒業して三年経ち、一度は鶴岡を離れましたが、また地元で生活をし、よく中央高校の近くを通ります。今は大学の研究所や新しいお家も建ち、とてもにぎやかになりましたね。

中央高校の校舎を見る度に中央高校で学んだ三年間の懐かしさと誇らしさがこみ上げてきます。

当時お世話になった先生方、一緒に学んだ同級生のみなさん、どうもありがとうございます。ありがとうございました。



## 中央高校を卒業して



平成26年中央高卒  
阿部真由子

今年の春に中央高校を卒業しました。入学式から卒業までの三年間はとても早く、友だちとの何気ない毎日が懐かしく感じます。

中央高校での思い出は数え切れないほどありますが、最後までみんなでやり抜いた部活は、私の中で特別な思い出です。厳しい練習を共にした仲間は、今でもかけがえない存在です。部活で学んだ厳しさや礼儀、熱中することの楽しさなどは、新しい大学生活でも生かすことができました。

また、クラスで一丸となって取り組んだ学祭やダンス、球技大会はもちろん、友だちと過ごした何でもない毎日も、卒業した今だからこそ大切な思い出だったと実感します。

大学に行った人、就職した人、あんなに毎日顔を合わせていたのに、今では頻りに会うことも難しくなりました。そんな同級生たちと会える同窓会がとても楽しみです。ひとまわり成長したみんなに会っても恥じないように、日々のキャンパスライフを頑張っておこうと思います。

中央高校で過ごした二度と戻らない青春は、私の一生の宝物です。これからも中央高校の伝統を築き上げていってください。

## 道標の学会



昭和43年西高卒  
石川富代女

入学してすぐ、衝撃を受けた事は、大先輩からの「ご指導」と称する応援歌と心得なる洗礼だった。昼食も早々にクラス毎に全員廊下に並び、その洗礼は二

三週間は続いた気がする。中学時代想像さえしなかった事が、現実起きていた事に、ただ狼狽するばかりだったが、春の野球大会では、その時の思いの丈をぶつける様に弾けんばかりの大声援を選手達に送った。選手達も新入生の大声援に答える為、日頃の練習成果を存分に発揮し見事な試合を見せてくれた。その日は心地良く余韻に浸り家路に着いた事を今では懐かしく思い出される。又学舎は西の方角に位置する為、冬場の状況は一変、市内のバス停迄片道二十分程を足早に歩き、その先はバスで通う毎日だった。凍れる日は、吐く息で前髪にツララが下がり、吹雪で全身が被われるという今では、考えられない出来事に今さら驚く。

西高時代に経験した事は、社会人になってこの方、道標となり、私を支えてくれた気がする。今後も西高の学舎で生活出来た事に感謝し過ごせる様願うものである。

## 家政系列

二年五組 伊藤 佳真



我々二年次生は、今それぞれの進路を決める大事な時期を過ごしています。

夏休み中に進学志望の人はオープンキャンパスへ就職志望の人はインターシップへ行くと等、進路活動に力を入れていきます。

僕は家政科学系列の食物系に所属しています。授業内容は調理実習や、食文化について学んでいます。特に調理実習は食物調理技術検定の一級を取得するために調理技術を高めています。

食物系では男子が四人しかいないので、とても息苦しいです。なにかと雑用をさせられたりもしますが、それくらいでは全く気にしない強い心も育てられると思います。



英会話の授業でカードを使ったコミュニケーション(異文化理解)

## 社会福祉系列

二年四組 富樫 実菜

私は、社会福祉系列の国家試験コースで学習しています。国家試験コースは、毎週火曜日に七校時目が入り、木曜日の午後からは、介護実習を行い外部の実習へ行きます。

夏季休業では、デイサービスセンター、特別養護老人ホーム、訪問介護事業所の三つの施設で集中実習をさせて頂きました。実習も多く、学習内容も大変難しくなりますが、メリットとして高校卒業する前に介護福祉士の国家試験を受験することが出来ます。高校で



介護総合演習中の車いす介助の練習

この資格を取得することが出来るのは、山形県で本校と山辺高校の二校のみです。介護福祉士を目指す方、福祉に興味のある方には、ぜひ選んで頂きたいコースです。

国家資格取得に向けて、十二名全員が一丸となって実習や学習に取り組んでいます。最後まで十二名と力を合わせ、頑張っています。

## 美術デザイン系列

二年七組 佐藤 暁



集中して作業中！(造形基礎)

私が所属している美術・デザイン系列では絵画演習という授業でデッサンや色彩などの平面表現、立体演習では石こうや竹串で立体を作るなどの立体表現をする美術、そして、デザイン演習ではデザインの技法を学び、学んだ技法を使った作品を制作するデザインの授業を受けることができます。

## 情報科学系列

二年七組 榎本 鈴

私は総合学科の情報科学系列簿記系で学んでいます。この系列の授業は主に検定に向けたものが多いです。合格に向けてみんな頑張っています。



さくらふろあ&内庄ハウスヨコづくりのワークショップ

系列の授業は、自分の知らないこと、専門的なことを詳しく学べてとても魅力的です。初めて知る言葉や難しく複雑な内容もたくさんあります。そのため一つ一つの授業に集中して、難しいけれど諦めず理解しようとする事が大切になってきます。

就職、進学と様々ですが、オープンキャンパスへの参加、インターシップの実施等、学校の授業以外にも行動をしています。早目に行動を起こすことを心がけ、検定合格に向けて勉強し、進路実現に向けて一気団結して充実した生活を送っています。



中比較表示の品質牛乳(フードデザイン)

# 如蘭閉会とタイムカプセル開封のつどい



- 記念式典次第**
1. 閉会のことば
  2. 実行委員長挨拶
  3. 鶴岡中央高校学外評議員
  4. 黎明同窓会長挨拶
  5. タイムカプセル開封報告
  6. 記念講演 「あしたを拓いた女たち」  
講師：東山 昭子 氏
  7. 懇親会  
総杯
  8. 校歌斉唱
  9. 閉会のことば



**記念講演**

鶴岡中央高校学外評議員の東山昭子さんに「あしたを拓いた女たち」と題しての記念講演。地域の女子教育に心血を注いだ、創設者・伊藤鶴代先生について、「女性たちが人間として徳を蓄え、生活でできる技を身に付け、地域で活躍することを願っていた」と見学の精神を強調された。また真壁仁の誌「峠」引き合いに出し「今日が峠となり、新しい歴史を刻むように」と激励の言葉で終わった。

## 記念講演



## 笑顔弾む 懇親会

久しぶりの再会で話が弾み、笑顔いっぱい  
の懇親会の模様を写真にてご覧下さい。

## 25年前のタイムカプセル開封

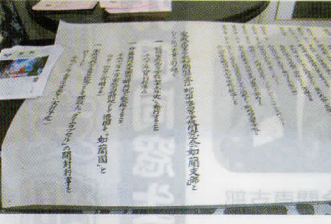


**あの日、あの時、私たちがいた……**

平成二十六年五月三十一日正午。当時の担任の先生を含めた九十人以上の皆さんが見守る中、カウントダウンでタイムカプセルが開封された。中に入っていた二十五年後の自分宛に書いた手紙を皆さんに戻すことができた。手元に戻った手紙は何処か懐かしく、あの頃に帰った様な気持ちにさせられた。その後の懇親会も大変盛り上がり、如蘭パワーの健在さを感じるひとときだった。



記念式典では、「家政高校如蘭同窓会から引き継いだ事業や「如蘭のつどい」を十五年間も継続することができましたことは、県立中央高校や黎明同窓会のご理解ご協力、ご支援を頂いたのでありますし、如蘭



会員の皆様方からの熱い心に支えられ今日まで続けて来ることができました。深く感謝申し上げます。黎明同窓会の発展を心より祈念致します」と小鷹支部長があいさつ。

## 支部長あいさつ

五月三十一日（土）に「如蘭閉会とタイムカプセル開封のつどい」がグラウンド・サンで開催された。最後の如蘭支部つどいに相応しく参加者一八〇名のもと盛会の内に終えることができました。

これまで如蘭支部として十五回のつどいを開催し会員親睦を図ってきた。また、今年は如蘭ができて九十年。二十五年前に埋設したタイムカプセル開封



の年で、この行事をもって如蘭支部閉会が決まっていたため盛大な開催となった背景もあった。

これまでの如蘭支部活動をDVDで製作し会場でも映写。懐かしく観ながら話も弾み時間の経つのも忘れやすく過ごすことが出来た。最後に、旧家政高校の校歌を全員で合唱し、八月末の黎明同窓会総会での再会を約束して解散した。

## 一八〇名がつどい成功裡に開催される

# 学校PR



鶴岡中央高等学校 生徒会長  
本間 大輝

山形県立鶴岡中央高等学校、生徒会長の本間大輝です。中央高校の普通科は、大学などへの進学を目標に、総合学科は専門性のある学習を生かした進路選択を目標に、日々の勉強に励んでいます。生徒会では真心が溢れる学校になるため、あいさつ運動や校歌を高らかに歌うことなど生徒全員で取り組んでいます。「飛躍」をスローガンに掲げた中央高校の生活は充実し、楽しく生活しています。

他にも、二大行事として「中央祭」「球技大会」があります。「中央祭」では、学校、地域をひとつにし、楽しいと思えるような二日間、創り上げようと今はがんばっています。「球技大

会」では、生徒一人一人がクラスの仲間と協力し、優勝を目指し、正々堂々と戦えるようにと考えています。今後中央高校も更に発展・向上できるようにがんばっていきます。御指導よろしくお願ひします。

## 15周年の中央高、学びの広がり

### 進路に合った選択授業

#### 普通科

##### 人文社会コース

二年一組 佐藤 百々華

私たち普通科は主に四年制大学への進学を目標に勉強しています。二年次からは人文社会、自然科学の二つのコースに分かれます。

選択科目が多くあるため、自分が受験で必要な科目を選ぶことができます。また普通科ではSpeak Outというオリジナル授業があります。ディベートやスピーチなど、自分で考えて発表するというのが、時に笑いも起こる楽しい授業です。また「未来探求」という授業が毎週あります。この時間は、大学・学部・職業・資格についての調べ学習や講話、大学訪問などを聞くとともに勉強になります。私たち二年次はオープンキャンパスに足を運び、実際に肌で感じられることにも力を入れていきます。



ゲームを用いた英単語練習 (スピークアウト)

##### 自然科学コース

二年三組 土田 雄大

私は一年次の時から隣接する慶應義塾大学先端生命科学研究所で研究助手をさ

せていただいています。放課後は隣の研究所に行き、研究助手をしています。研究助手といっても内容はさまざまで、私の場合は試験管の洗浄から本格的な実験のお手伝いまで、とにかく幅広く色々な作業をさせていただいています。小さいころから科学者になりたいと思っていたので、中央高校に入學してすぐに研究助手に応募しました。そして大学受験も、今行っている研究助手の経験を生かしてAO入試で入學したいと思っています。研究助手という制度に感謝しながら、これからも日々の活動を頑張りたいです。

### 高校生21人 科学者を目指す

発表会 研究助手・特別研究生受け入れ



荘内日報 4月27日掲載

第3回高校生バイオサミットでの様子  
審査員特別賞受賞

総合学科  
国際交流系列  
二年六組 山本 ひとみ

総合学科では、二年次から自分の専攻した系列に分かれ、その系列ならではの専門的なことを学び、資格取得を目指した授業も行われています。私は国際交流系列を専攻していますが、二年次で英検準二級、三年次で二級取得を目指し授業を頑張っています。

また、自分が考えている進路に向け、就職組はインターシップ、進路組はオープンキャンパスへの参加が夏休み中に行われます。各自将来に向け実習先や参加先で様々なことを学びます。私はインターシップ先で仕事とはどういうものなのか、社会とはどういうところなのか勉強することができました。

二年次でいられることも



トム先生との楽しい会話

## ふたつのふる里

### 「山形」と「山梨」



昭和44年 西高卒  
高野 由美

ふる里を後にして山梨に嫁して三十六年、とうに還暦を過ぎ今ではすっかり山梨人です。西高校時代といえば、尾浦山の満開の桜が一番に思い出されます。当時合唱部に所属していた私は、親友とよく桜の木の下で歌ったものでした。その親友から先日電話があり、二人で過ごした時代を懐かしみ、語り合った日々や懐かしい恩師のこと、クラスメイトのこと話が尽きませんでした。私は三人の子供に恵まれ、その子たちも成人し、残りの人生がある意味謳歌しています。数年前に務めた臨時教員職を退職し、今は「ふしぎ絵本館」という心理学を使ったワークで遊ぶ空間を地元身延町

で開設しました。主人が勤務する「富士川倶楽部」の二階の一室を借りて活動しています。主人は川下りのラフティングや四輪バギーなどのアウトドアで、私は心の分野でインドア。今は夫婦で生きがいのある日々、人生に感謝する毎日です。なかなか帰ることが出来ない故郷ですが、いつか子どもたちや孫を連れてふる里の海や山を見せに帰りたいと思っています。最後に、富士五湖の一つ「本栖湖」まで三十分以内で行け、下部温泉や身延山など観光名所が沢山ある我が町「身延町」にぜひ皆さまに来て頂きたいと願っております。



黎明同窓会関東支部

支部長 齋藤 仁幸

## 関東支部 第35回同窓生のつどい

6月29日に「黎明同窓会関東支部 第35回同窓生のつどい」がアルカディア市ヶ谷で行われました。黎明同窓会・学校・近隣有効同窓会の来賓を含め83名の参加になりました。鈴木教頭から生徒の数々の活躍が報告され、後輩達の成長に一同大いに力付けられました。懇親会の冒頭に津軽三味線演奏があり、演奏者の撥捌きに魅了させられました。懇親会では学生時代に戻った同窓生同士が、年齢に関係なく友好を含めています。怖かった先輩も当時の思いを話し、その優しさが理解できなかった自分達の未熟

さを恥じてしまい、また潮に達し恒例の花笠踊りが始まり、来賓者も一緒に一つの輪になり踊りました。毎年、数少ないながらも新たな参加がありますが、依然として中央高卒業生の参加はあります。地道に継続して参加に向けて取り組みます。黎明同窓会・学校の一層の協力をお願い申し上げます。



## 第35回同窓生のつどい

